

こんばんは 津久見高校です



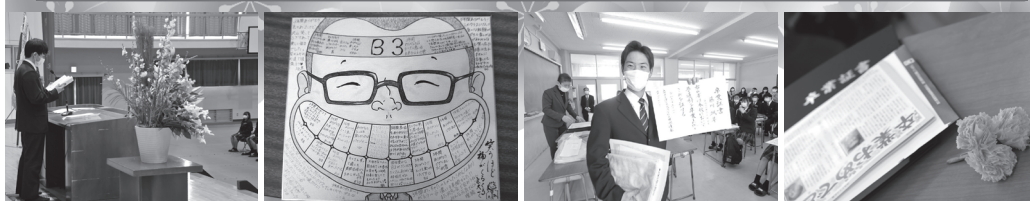
3年間ありがとうございました。

令和5年3月1日、穏やかな春の日差しのもと、卒業式が執り行われ、149名が巣立ちました。今年の卒業生は、入学式からコロナで始まり、3年間でこれまで誰も経験したことがない環境の中で過ごしました。4月からは、津久見高校で過ごした3年間の経験を次のステージの糧として頑張ります。皆様の会社に入社する津高卒《新入社員》よろしくお願いします（*^▽^*）



《クラスの仲間達へ》

- ◆ 出会えたことに感謝、ありがとう。
- ◆ 3年間メッチャ楽しかった。みんなありがとう〜♡濃い3年間でした!! また同窓会で会おうね〜 みんな元気で😊
- ◆ 皆に会えて良かった!
- ◆ 3年間ありがとう。津久見に来て良かったです。
- ◆ 3年間ありがとう。最初は不安だったけど、みんな段々仲良くなって良かったです。皆と高校生活送れてスゴく楽しかったです! これからも頑張ろう。ありがとう!!
- ◆ このクラスにいられたのは運命だと思います。とっても楽しかったよ♡また会おうね!! 3年間ありがとう!
- ◆ コロナで色んな制約があったけど、最高の3年間でした。ありがとう!
- ◆ 3年間ありがとう! 男女の壁がなく、6人で充実した毎日を過ごせました。共通テストに向けて、休日も学校に来て、協力し合ったのも思い出です。これからもお互いがんばろう!



「ありのままに」失敗こそ楽しみの種

大分県立津久見高等学校 日永 達也

私は昭和38年に大分市で生まれ、まもなく、定年退職で教員生活36年を終えます。私の教員生活は日田林工高校からスタートしましたが、平成8年から平成16年まで、津久見高校に勤務していた時期があります。その頃、4人の娘は「津久見樫の実少年少女合唱団」でお世話になり、発表会を見に行くのが楽しみでした。3年前、津久見高校の校長に任命された時、「津久見への恩返し」の気持ちで赴任しました。

私の教員生活は、「面白くて、楽しかった」時間でした。しかし、それは、成功の連続ではなく、むしろ失敗の連続だったからかもしれません。失敗しても、そこから逃げずに、頑張ってきたご褒美として、今は「教員をやって良かった」という思いに満ちています。

津久見市は一市一高であり、津久見高校の活性化が津久見市の活性化に繋がります。

津久見市民の皆様には、今後とも津久見高校へのご支援をお願いし、退任のご挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。



式辞を述べる 日永 達也 校長
在任期間 令和2年4月～令和5年3月

津久見高校からのお知らせ：

ホームページ(<http://kou.oita-ed.jp/tsukumi/>), Facebook(<https://www.facebook.com/tsukumikoukou/>), Instagram(https://www.instagram.com/tsukumi_high_school/)もご覧下さい!

本校では、地域に根ざした学校づくりを進めております。ご意見やご要望等があればご連絡ください。☎82-4126

